

個人用ノートPCの準備について（推奨仕様）

- 情報コースでは複数の講義で各自で持参する個人用ノートPCを使用しますので、なるべく早く各自でノートPCをご準備ください。
- ノートPCは主にプログラミングの演習に用います。その他、個人用PCはレポート課題の提出の他、シラバスや教材の閲覧、履修登録、成績確認や事務手続きで利用します。
- 下記の仕様はあくまで推奨であり必ずしもこの仕様に従うはありませんが、一定の性能を持つPCの準備をお勧めします。
- すでに所有されている場合には、しばらく使ってみて不都合を感じてから買い直すことでも問題ありません。
- なんらかの事情によりノートPCの購入が間に合わない方には、講義中は情報コースで用意してあるノートPCを貸し出します。
- 深層学習の演習を行うにはNVIDIAのGPUが実装されているゲーミングノートPC等が望ましいですが、情報コースで共用の深層学習用サーバーを用意しますのでノートPCにGPUは無くても演習可能です。この場合、ノートPCには端末としての機能が備わっていれば十分です。

OS	Windows 11 または macOS
CPU	Windows: 最低 Intel Core i5シリーズ（およそ第11世代以降）で、より新しい方が望ましい。AMD でも可。 ただし ARM 系 CPU (Snapdragon等) は演習時に使用不可 macOS: Apple M1 以降
メモリ	16GB以上、より多い方が望ましい
ストレージ	SSD 256GB以上、より多い方が望ましい
画面サイズ	最低13インチ、14インチ以上が望ましい
バッテリー駆動時間	カタログ値で5時間以上、USB PD 給電対応が望ましい
入出力装置	オンライン講義等で利用可能なカメラを有すること（USB 接続の外部カメラを別途準備するのも可） スピーカーおよびマイクを有すること（両機能を有するヘッドセットを別途準備するのも可） HDMI、USB-C などによる外部ディスプレイ接続端子もしくはアダプターによる外部モニタ接続機能
LAN	無線LAN機能 (Wi-Fi) 必須
Microsoft Office	全学包括ライセンスにより利用できるため 購入不要
全般	持ち運びが容易なノートPCであることが望ましい。ただしタブレットPCは演習時に使用不可。